

三陸の海を放射能から守る

岩手の会

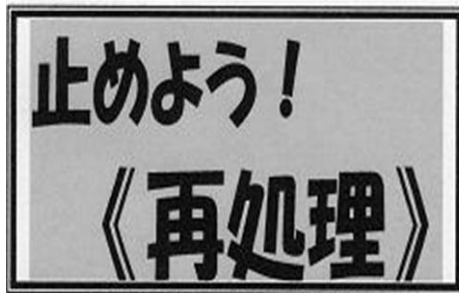
郵便振替 02240-5-102650

《再処理 / 岩手の環境》

<http://homepage3.nifty.com/gatayann/env.htm>

《まった再処理分庫》

[http://briefcase.yahoo.co.jp/k\\_imag](http://briefcase.yahoo.co.jp/k_imag)



《天恵の海》

2011(平成23)年

7月 1日

第100号

編集事務局 S.Oshida

TEL・FAX 019-623-1636

# 女川、東通原発を稼働しないで! 福島原発被災者がもとの生活を取り戻すまで



## 東北電力社長に要請行動

六月十三日、市民団体代表約二〇人が仙台市の東北電力本社を訪れ、要請文（海輪誠社長宛）を提出しました。内容は、東日本震災で辛うじて事故を免れ現在停止中の女川原発と東通原発について、福島原発事故の再来を防ぐ観点から、安全性について至急抜本的に見直し万全を期すこと、各地で安全対策説明会を開催すること、事故が収束、全容解明し、被災者が事故前の生活を取り戻すまで、原発の増設、稼働をさせないこと、です。対応したのは広報・地域交流部大高和史課長と火力原子力本部渡邊義寛原子力業務課長ら二人でした。NHK仙台や仙台放送などのマスコミが取材しました

福島原発事故は「安全神話」を打ち砕いた

先ず「岩手の会」の原田浩さんが「要請書」を読み上げました。

要請事項は  
一、福島原発事故の再来を防ぐ観点から女川・東通原発の安全性について至急抜本的に見直し、耐震、津波、電源喪失について二重三重の安全対策を施し万全を期すること  
二、東北各県ごとに複数の説明会を開催すること  
三、福島原発事故の全容が解明され、被災者全てが事故前の生活を取り

戻すまで原発増設は凍結、停止中の原発は稼働させないこと。

提出団体は  
三陸の海を放射能から守る岩手の会(岩手)、PEACE LAND(八戸)、荒木農場(東北町)、豊かな三陸の海を守る会(宮古)、わかめの会(仙台)、など十一団体。

女川、東通原発は廃炉に  
続いて、生協あいコープみやぎの鈴木智子さんが「要請文」を読み上げました。

要請文の内容(要約)  
女川、東通両原発の廃炉を要請します。私たちがあいコープみやぎは食の安全と自然環境保全を長い間進めてきました。福島原発事故は収束の見込みも立たず、生協運動の基盤を崩すものとなっております。東北電力の女川、東通原発は外部電源喪失の危機をからくも脱し現在停止中ですが、福島事故の教訓はあまりに大きく、原発と再処理工場は全て廃炉、廃止とすべきです。自然エネルギーを主

体とした地産地消の再生可能なエネルギーにシフトするよう要請します。

福島事故は深刻

しかし...

要請文を受け取った

東北電力担当者は、要請文は社長に伝えます」と答え、次のように述べました。

福島原発は当社の対象区域にあり、事故を深刻に受け止めている。何とか早く収束させたい。被害を受け停止中の女川、東通原発について

安全確保の点検を実施している。

現在被害を受けた火力発電所の復旧の努力もしている。確かに将来は自然エネルギーを展望するが、原子力発電も必要であると考ええる。

重大事故を起こしそれでも「原発が必要」なのか

盛岡市から参加した女性、福島でついに原発事故が起きてしまった。原発を運転している東北電力の担当者はどう考えを変えたのか、それ

## 原発サヨナラ署名

原発止めて！「岩手の会」は六月二五日盛岡市内いわて生協山岸店前、仙北店前で一斉署名行動に取り組みました。



山岸店前では朝九時から十時半まで五人が立ち、一八八筆集まりました。仙北店前では十時から一二時半まで三人で一五筆、さらに午後二時過ぎまで四人で一八八筆集まりました。

市民の関心は高く、「福島原発はどうなっているのか」とか、「これからは危険な原発は絶対やめるべきだ」と声をかけてゆく人達が多くありました。

を知りたくてやってきた。これと同じ事故がさらに起こったら日本は終わりだ。再び事故を起こさないといい切れない原発は即時やめるべきだ。

生協運動を行っている女性、二人の子供への放射線の影響を考えるといても立ってられない。原発は人工の有害な放射能をまき散らしている。原発はやめてほしい。

仙台市の女性は、チエルノブイリ事故以来原発事故の恐ろしさを訴えてきた。こんな危険な原発をやらねばならない理由がわからない。六カ所村や女川町がこんなにも危険な原子力の被害に脅かされていることが、くやしきつらい。

このような、原発そのものへの批判に対して担当者は、原発の電力は必要と繰り返し返すのみでした。

市民からはさらに、東北電力としてこれはない、原発事故対策があったら紹介してほしい。担当者は、「女川では高台に非常用電源を

置くなど津波対策を始めた」とか「外部電源喪失対策として、下北半島と宮城を結ぶ送電線ルートを新設する」などの回答をしました。

また 女川原発沖からヨウ素131が発見されたが、女川原発は放射能のピンホール漏れを前提にして運転しているのではないかと。送

## 東北電力株主総会へ株主提案

### 原子力発電廃止・再処理へ投資の中止

東北電力の株主総会が六月二九日仙台市で開かれました。(詳細は後報)東北電力管内で悲惨な原発事故がついに起こってしまったのに取締役会の提案は原発推進を掲げました。このような中で、

「脱原発東北電力株主の会(代表・篠原弘典氏)」は、脱原発を主張する株主三三二人(二八九、二〇〇株)の連名で、五月二日日本社に出向き「原発廃止などの提案」を提出し株主総会の議題とさせました。提案は三件です。

第五号議案・定款一部の変更「原子力発電の廃止 第四四条当会社は原

電線用鉄塔も耐震性がもろいのではないかと。女川原発の被害を少ないように発表している。モニタリング数値も正確に報道するべきだ。県政記者クラブ

共同記者会見 このあと県庁で記者会見を行い要望書の内容や要請行動の目的を伝えました。

子力発電を廃止する。更に代替え可能で多様な電源システムの構築に向けて持てる力を注ぎ邁進する。

第六号議案・定款の一部変更「第四五条 当会社は核燃再処理事業への投資を行わない。六ヶ所再処理工場を運営する日本原燃(株)への増資は撤回する」

第七号議案・会社提案への対案「危険な原発を推進した取締役の社会的責任を明確にするため取締役賞与は計上しない」

この「株主の会」の提案に賛成票を投じたある株主は、「世界の金融機関

原発事故と放射能被害各地で学習会

福島原発事故と放射能を考える学習会が開催されています。岩手の会から永田文夫世話人が講師として招かれています。

葛巻町森と風の学校学習会

六月十一日、「カフェ森の風」に約三〇人出席

子供達の未来を考えよう平泉の会学習会

六月十七日平泉町で約一三〇人。岩手日報に記事。豊かな食べ物を求める会学習会

六月十八日、盛岡市内の専立寺の大広間いっばいに約三〇人が出席。いわて生協ベルフ青山学習会

盛岡市青山町のベルフ青山の会議室に約六〇人出席。演題「福島原発事故の真相、明るい未来への転機」。終了後も子供を抱えた母親たちが放射能について質問を続けていました。

は原発建設への融資をしぶり始めている。新しく原発を計画する」と言っただけでその会社の債権が下がってしまう時代が始まった。東北電力こそ脱原発に舵を切るべきだ」と語っていました。